

## 妊産婦・子どもの死亡削減を加速するため、8億米ドル超のドナー拠出表明とともに GFF の増資期間が始動

2026年の目標額に対して8割超を確保する力強いスタート

ワシントン DC | 2026年4月16日

世界銀行グループ・IMF 春季会合の開催に合わせて、本日、女性・子ども・青少年のためのグローバル・ファイナンス・ファシリティ（Global Financing Facility：GFF）は、「[TRANSFORM 2030](#)」戦略の下、各国政府および民間団体から総額8億600万米ドルの新たな資金拠出が表明されたことを発表した。本戦略は、防ぐことが可能な妊産婦および子どもの死亡をなくすため、最も死亡率の高い国々における進展を加速することを目的とした5か年計画である。

これらの拠出誓約は、GFFによる[新たな増資期間](#)の開始を告げるものであり、複合的な危機を背景に、これまでに得られた成果が脅かされるリスクが高まる中であって、進捗を加速するための手段、エビデンス、パートナーシップが整った決定的な局面における重要な一歩となる。

世界銀行グループをホスト機関とする GFF は、当事国政府の主導の下で国別プラットフォームを運営するパートナーシップであり、各国の保健システムを基盤として、実証済みの保健・栄養分野の介入策を効果的にスケールアップすることで、何億人もの女性、子ども、青少年に命を守る医療サービスを届けている。

2026年から2030年にかけて、GFFは妊産婦および子どもの死亡率が最も高い国々を対象に、事業実施国を36か国から50か国へ拡大する計画である。これにより、世界銀行グループによる125億米ドルの融資と拠出、パートナーからの178億米ドルの資金、ならびに国内資金214億米ドルを動員し、高い効果が実証されている保健事業の規模拡大を図る見込みである<sup>1</sup>。これらの取り組みは、2030年までに15億人に対して質の高い保健医療サービスを負担可能な費用で提供するという世界銀行グループの目標にも貢献する。

世界銀行グループ人間開発担当副総裁兼 GFF 信託基金委員会議長のマムタ・ムルティは次のように述べている。

「女性、子ども、青少年への投資が、人材資本を強化し、貧困削減や雇用創出、さらには持続的な繁栄につながることは明らかです。新戦略の下で十分な資金が確保された GFF は、事業を実施するパートナ

一国において、何億人もの人々に命を救う医療をこれまでの2倍のスピードで提供することを可能にします。本増資期間の開始にあたり、すでに8億米ドルを超える拠出を表明してくださったパートナーの皆様へ深く感謝するとともに、今後さらに多くのパートナーが加わることを期待しています。」

本日の発表は、2026年末までに10億米ドルを調達するというGFFの目標額の8割超に相当するものであり、今後数か月間にさらなる拠出表明が見込まれている。

これらの拠出誓約の一環として、慈善団体および民間セクターは、イノベーションおよび主要医療資材へのアクセス拡大を目的とした資金提供を表明した。具体的には、本日開始された「持続可能な医療資材アクセス・プログラム (Sustainable Commodities Access Program)」への2億5,000万米ドルの拠出は、各国が高品質な医療資材へのアクセス拡大やサプライチェーン上のボトルネック解消に向けて、より多くの投資を行うことを後押しする。また、新たなイノベーション・チャレンジ・プログラムとして1,500万米ドルの初期投資が行われ、10か国における「安全な出産ケア・バンドル ([Safer Births Bundle of Care](#))」の規模拡大に向けた追加資金動員を促進する。

本日発表された主な拠出誓約は以下のとおりである。

- カナダ政府：1億9,000万カナダドル
- ドイツ政府：4,500万ユーロ
- オランダ政府：1億8,600万米ドル
- ノルウェー政府：6億ノルウェー・クローネ
- チルドレンズ・インベストメント・ファンド財団：1億5,000万米ドル
- ゲイツ財団：2億米ドル
- ラーダル・スケールアップ・ファンド：1,500万米ドル

2015年に設立されたGFFは、当事国主導かつ触媒的なモデルの有効性をこれまでに示してきた。GFFに参加して以降、パートナー国は妊産婦・子どもの死亡削減における世界的な先進事例となっており、また4分の3の国で子どもの発育阻害（スタンディング）の割合が減少している。

\*\*\*\*\*

**リーム・アラバリ＝ラドヴァン氏** **ドイツ連邦共和国 経済協力・開発相**

「世界中のすべての女性と女兒が、自らの身体と将来について主体的に意思決定できなければなりません。保健とジェンダー平等への投資は、この基本的人権を実現するための鍵です。GFFへの今回の新たな

なコミットメントは、女性・子ども・青少年の福祉と将来への極めて力強い投資です。GFF は当事国の制度および国家予算の枠内で取り組みを進め、政府の行動を後押しする仕組みだからです。」

#### **ルシア・リスカ・アンダルシア博士 インドネシア保健副大臣**

「インドネシア政府は、女性と子どもの健康への投資を、国の将来の繁栄にとって不可欠な優先事項として位置づけています。GFF とのパートナーシップにより、インドネシアは、基礎的な保健・栄養サービスへのアクセス拡大と持続に加え、子宮頸がんの予防に向けた早期スクリーニングと治療の強化を進めています。GFF の専門性と資金レバレッジ力は、イノベーションを促進し、より効果的な保健財政運営を実現するための重要な手段です。」

#### **ジェニー・チャップマン氏 英国 国際開発・アフリカ担当閣外大臣**

「女性や子どもの命を大切にするのであれば、保健システムの財政面や運営の在り方にも目を向けなければなりません。だからこそ、私たちは GFF を支持しています。GFF は限られた資金を、保健システム強化のためのより大規模で持続可能な資金へと転換すると同時に、世界各地で女性、女兒、青少年の健康を改善する制度改革の拡大を後押ししています。つまり短期的な対応から、持続的な前進へと転換する取り組みなのです。」

#### **マリアマ・シレ・シラ氏 ギニア 経済・財務・予算相**

「エボラ出血熱や新型コロナウイルス感染症の危機から学んだように、脆弱なプライマリ・ヘルスケア体制は人命を奪い、経済全体にとってのシステミックリスクとなります。保健とウェルビーイングを第五の柱とする『シマンドゥ 2040 開発計画』に沿って、ギニアは GFF および IDA と連携し、女性と子どもに向けた質の高いプライマリ・ヘルスケアおよび基礎保健サービスへのアクセス拡大を進めています。これは将来の健康と経済成長への投資です。GFF とのパートナーシップは、医療費削減、国内資金動員の拡大、さらには将来のショックに対する保健システムおよび経済の強化といった、明確な成果をもたらしています。」

#### **オースティン・デンビー博士 GFF 閣僚ネットワーク議長／シエラレオネ 保健・衛生相**

「GFF は、ドナー依存から持続可能な国内財源への移行を目指す我が国にとって、不可欠なパートナーです。その触媒的モデルにより、女性と青少年にとって最も効果の高い保健分野の優先課題に、資金を最大限活用することが可能となります。本日発表された資金拠出は、年末までに 10 億米ドルを目標とする本増資期間の力強い第一歩です。」

#### **ケイト・ハンプトン氏 チルドレンズ・インベストメント・ファンド財団 (CIFF) CEO**

「救える子どもと母親の命を救うという目標は、CIFF、GFF、そしてパートナー国が共有する使命です。その実現に向けて各国のリーダーを支援するためには、基礎的な保健物資へのアクセス不足といっ

た現実的な障壁を取り除く必要があります。そのため CIFF は、女性・子ども・青少年にとって不可欠な医療資材への、安定的かつ継続的なアクセスを確保する GFF の新たな『持続可能な医療資材アクセス・プログラム』を支援できることを誇りに思います。」

#### **細田修一氏 財務省 大臣官房審議官（国際局担当）**

「日本政府は、低・中所得国がユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）の達成に向けた取り組みを加速するための、費用対効果の高い国際的メカニズムとして、グローバル・ファイナンス・ファシリティ（GFF）と緊密に連携しています。GFF の 2030 戦略は、女性、子ども、青少年の健康改善のため、効果的で質の高い保健医療サービスを負担可能な費用で提供できる保健システムの構築を支援するとともに、将来の公衆衛生上の緊急事態にも耐えうる体制への転換に向けた明確な方向性を示すものです。日本は、この増資期間を通じて、GFF との連携を一層強化していきます。」

#### **トーレ・ラーダ氏 ラーダ・グローバル・ヘルス創設者**

「2018 年に開始した GFF とのパートナーシップを通じて、『安全な出産ケア・バンドル』は実装され、データに基づく実証済みのアプローチとして、タンザニアでは妊産婦死亡率を 75%、新生児死亡率を 40%削減する成果を上げています。これを 10 か国に拡大するため、新設されたラーダ・スケールアップ・ファンドから 1,500 万米ドルを拠出します。この投資が GFF の新たなチャレンジ・プログラムへの追加的な支援を呼び込み、より多くの女性と新生児に命を救う医療を届けることにつながることを期待しています。」

#### **ローズマリー・ムブル氏 WACI Health エグゼクティブ・ディレクター**

「GFF は、そのアプローチが確かな成果を生み出すことを示してきました。政府、国際パートナー、市民社会、若者、慈善団体、民間セクターを結集し、当事国主導の一つの保健計画の下で連携することで、プライマリ・ヘルスケアを強化し、保健分野の断片化を減らし、死亡率低下に最大の効果をもたらす分野に資源を集中させています。女性・子ども・青少年のためのプライマリ・ヘルスケアへの投資は、各国が将来の成長と強靱性を確保する上で、最も賢明で費用対効果の高い投資の一つです。本日、GFF へのコミットメントを改めて表明したドナーの皆様を称えるとともに、他の資金提供者にも、この極めて重要なパートナーシップへの支援を呼びかけます。」

#### **ランディープ・サライ氏 カナダ 国際開発担当 国務長官**

「カナダは、世界中の女性と女兒が質の高い保健医療にアクセスできるようにすることを重視しています。私たちは引き続き、グローバル・ファイナンス・ファシリティ（GFF）を支持し、パートナー国と連携した保健システム強化と、女性・子ども・青少年への基礎保健サービス提供の取り組みを後押ししていきます。創設時からの主要ドナーとして、カナダはこのモデルが確かな成果を生み出すことを直接

目の当たりにしてきました。GFF およびパートナーと協力し、インパクトの拡大、説明責任の強化、そして世界の保健安全保障と安定に資する強靱なシステム構築に引き続き取り組んでいきます。」

#### **スユールト・スユールズマ氏 オランダ 外国貿易・開発協力相**

「すべての人々、特に女兒と女性は、自らのリプロダクティブ・ヘルスと将来について賢明な選択を行うために必要な、あらゆる情報とサービスにアクセスできなければなりません。これはオランダのグローバル・ヘルス戦略の中核です。そのため私たちは、1億8,600万米ドルの新たな拠出を通じて、グローバル・ファイナンス・ファシリティ（GFF）への投資を継続します。」

#### **アニータ・ザイディ氏 ゲイツ財団 ジェンダー平等部門 プレジデント**

「妊産婦および子どもの死亡を終わらせることは、依然として喫緊の課題であると同時に、達成可能な目標です。GFF への私たちのコミットメントは、十分な資金を伴う強靱な国家保健システムこそが、女性と子どもの健康改善に不可欠であるという確信に基づくものです。また、CIFF とともに、各国が不可欠な医薬品や医療資材への安定的なアクセスを維持できるよう支援する、GFF の新たな「持続可能な医療資材アクセス・プログラム」を支援できることを誇りに思います。」

#### **編集者向け注記 (Notes to editors)**

GFF の 2026~2030 年戦略では、総額 22 億米ドルの資金が必要とされています。本日の

「TRANSFORM 2030」投資ラウンド立ち上げにおいて、8 億 600 万米ドルの新規拠出が表明されました。これを既存の 6 億 2,700 万米ドルのコミットメントと合わせると、確認済み資金総額は 14 億 3,000 万米ドルとなり、全体目標の約 3 分の 2 に達する計算になります。

#### **Global Financing Facility for Women, Children and Adolescents (GFF) について**

グローバル・ファイナンス・ファシリティ（GFF）は、予防可能な原因によって命を落とす女性・子ども・青少年を救うことを目的として、2015年に世界銀行をホスト機関として設立された、当事国主導のパートナーシップです。GFF は、触媒的な無償資金や技術支援を通じて他の資金の動員を促し、低・中所得国における保健システムの強化を支援しています。具体的には、データの活用、優先順位に基づく計画策定、資金の整合、政策改革などを通じて、保健・栄養サービスの質とアクセスの向上を図っています。また GFF はコラボレーションを促進するプラットフォームとして、パートナー国、政府系援助機関、多国間援助機関、慈善団体、グローバルヘルス機関、市民社会組織、若者主導組織、民間セクターを結集し、女性・子ども・青少年の保健・栄養に関する国家の優先課題の下で支援を調整しています。

ウェブサイト

[Global Financing Facility](https://www.globalfinancingfacility.org) (<https://www.globalfinancingfacility.org>)

メディア問い合わせ先

**Richa Bhattarai**

Email: [rbhattarai@worldbankgroup.org](mailto:rbhattarai@worldbankgroup.org)

Tel: +1 202-243-9219